



現地視察（獅子）

教育経済

常任委員会

委員長：熊谷兼樹 副委員長：安部誠也
委員：伊藤好晴 内藤真一 高橋英次

常任委員会報告

総務厚生

常任委員会

委員長：景山登美男 副委員長：平石玲児
委員：早樋徹雄 安部 丘 戸谷ひとみ



現地視察（八神）

令和3年度 飯南町一般会計補正予算(第8号)

繰越明許費

委員から「繰越明許費に計上された事業の中に、工期設定が本年度末のものが含まれている。その必要が生じた時点でその理由をつけ計上すべきで、今の時点での安易な繰越の容認は事業の進捗に影響が出る」との質疑があった。

執行部からは、被災箇所が多く査定額も大規模であるため、県にならい一定のエリアでセットにして発注することにした。これにより現場管理者数が少ないことに対応できるが、年度内工期事業と繰越事業が混在することになる。また、年度末に繰越の手続きをすると大変な事務負担が行政と受注業者双方にかかる。

災害復旧に関わる職員の負担は現在でも大きく、さらなる負担は避けたいとの説明を受けた。

産地確立推進事業 120万円

蕎麦生産において、国の財源不足と収量の減少により標準的な交付額が得られないため、町が決めた基準額との差額を町単独で助成する。

本年は、収量を対前年比60パーセントと見込み、120万円を補正するとの説明があった。

委員から「本町産蕎麦を使用する町内業者があることから安定した生産量と品質を生産者に求める必要がある」等の意見があり、関係者で協議し対応するとの回答があった。

主食用米次期作継続応援事業 2930万円

この事業の目的は、主食用米買取り価格の大幅な下落により、生産者の経営意欲低下が懸念されるため、次期作に向け応援金を交付し、生産を継続してもらうことであるとの説明を受けた。

委員から「生産者の意欲を保持するため必要な対応だが、次年度も価格が低迷した場合どうするのか、継続は問題がある」との質疑があった。

あくまで次期作応援が目的であり、継続する事業ではない。基本的な米価対策は国が責任を持つべきだとの回答があった。

条例

飯南町国民健康保険条例の一部改正

令和4年1月1日より、出産育児一時金支給額を404,000円から408,000円に引き上げる。

令和3年度 飯南町一般会計補正予算(第8号)

【歳入】 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 1849万円

3回目の新型コロナワクチン接種のための国庫負担金。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2972万円

主食用米次期作継続応援事業及び健康増進施設（加田の湯）への補助の財源とする。

【歳出】 定住促進住宅整備事業 7294万円減額

八神里山住宅（仮称）建設事業が、世界的な木材価格高騰により建築設計の再検討が必要になったため、実施期間を変更する。

この事業は、債務負担行為補正（限度額9000万円）により、令和3年度・令和4年度で実施される。

※債務負担行為
将来の支出を予め約束する行為のこと。次年度以降の支出を義務付ける契約を締結するとき用いる。

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 2761万円

3回目のワクチン接種に要する経費。

健康増進施設経常管理費 157万円

燃料費の高騰に伴い、加田の湯施設管理料を増額する。

令和3年度 飯南町一般会計補正予算(第9号)

【歳出】 住民税非課税世帯等臨時特別支援事業 8904万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、速やかに生活・暮らしの支援をするため、令和3年度住民税非課税世帯等(863世帯見込み)に対して、1世帯あたり10万円を現金給付する。

【歳出】 子育て世帯等臨時特別支援事業 6251万円

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、児童を養育している方の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から18歳までの児童を養育する保護者(619名見込み)に臨時特別給付金を支給する。

議会活動報告 [10月～12月]

- 10 1日 議会広報常任委員会（紙面校正作業）
- 6日 議会広報常任委員会（紙面校正作業）
- 8日 飯南町秋季畜産共進会
- 13日 決算審査特別委員会
- 14日 決算審査特別委員会
- 18日 決算審査特別委員会
- 20日 議会運営委員会
（議長からの諮問事項について協議）
- 21日 決算審査特別委員会
- 25日 決算審査特別委員会
- 26日 臨時議会・全員協議会
- 27日 決算審査特別委員会
- 28日 雲南市・飯南町事務組合議会定例会（雲南市）
- 11 4日 決算審査特別委員会
- 8日 総務厚生常任委員会
- 10日 教育経済常任委員会
- 11日 島根県町村議会広報研修会（松江市）
- 12日 島根県中央子牛共進会（松江市宍道町）
- 16日 決算審査特別委員会

- 11 17日 議会運営委員会（視察：美郷町議会）
- 18日 決算審査特別委員会
- 22日 決算審査特別委員会
- 25日 決算審査特別委員会
- 29日 臨時議会・全員協議会

- 12 2日 議会運営委員会（12月定例会の提出議案、日程ほかの協議）
- 7日 12月定例会：本会議、町長提出議案の説明
- 10日 | : 本会議、一般質問
- 13～15日 | : 委員会審査
- 16日 | : 委員会審査、予算特別委員会審査、全員協議会
- 17日 12月定例会：本会議、討論、採決
- 22日 議会広報常任委員会（議会広報紙編集作業）
- 24日 雲南広域連合議会定例会、雲南市・飯南町事務組合議会臨時会（雲南市）
- 27日 議会広報常任委員会（議会広報紙編集作業）

全員協議会の議題

令和3年10月26日(火)

- ①知事要望
- ②島根県人事委員会勧告
- ③飯南町主食用米次期作継続応援金
- ④コロナ対策雇用継続等応援金制度(第4弾)
- ⑤原子力災害避難対応マニュアル

令和3年11月29日(月)

- ①飯南町主食用米次期作継続応援金
- ②災害復旧対応状況
- ③豪雨災害義援金の配分
- ④八神里山住宅(仮称)の進捗状況

令和3年12月16日(木)

- ①子育て世帯臨時特別給付金の支給
- ②住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金
- ③ワクチン3回目接種に係る希望調査の実施
- ④町県民税の課税誤り
- ⑤県営赤名団地の取得
- ⑥頓原小中学校登校路路面検証
- ⑦明治安田生命との連携協定